

【中学教員向け】部活動の地域移行 （学校の働き方改革）アンケートby茨城県PTA連絡協議会

このアンケートは、茨城県PTA連絡協議会の会員の皆様に、「部活動の地域移行」や「学校の働き方改革」についての理解を深めていただくために、茨城県教育委員会および茨城県学校長会等のご理解をいただき実施するものです。

アンケートの結果は、11月26日（土）に開催する茨城県PTA振興大会において、「フォーラム～みんなで考える 部活動の地域移行～」にて活用させていただきます。また、本会の広報紙・動画配信を通じて、大会に参加されない皆様にも集計結果を後日お知らせいたします。

今回は、これからの部活動に係る内容が中心となりますので、**アンケートの対象は、①小学校4・5・6年生保護者 ②中学生の保護者 ③中学校の教職員**とさせていただきます。アンケート結果は匿名で集計されます。なお、回答は1回限りとさせていただきます。

アンケートに答える前に、可能であれば、茨城県教育委員会が9月に作成した動画をご覧ください。水戸市立双葉台中学校の部活動地域移行の様子がわかります（9分08秒の動画）。

https://youtu.be/bS7vrt_6vEk（ご視聴は任意です）

なお、**回答期限は10月28日（金）まで**とさせていただきます。

*必須

1. 1. 学校の所在地を教えてください。*

1つだけマークしてください。

- 水戸市
- 日立市
- 土浦市
- 古河市
- 石岡市
- 結城市
- 龍ヶ崎市
- 下妻市
- 常総市
- 常陸太田市
- 高萩市
- 北茨城市
- 笠間市
- 取手市
- 牛久市
- つくば市
- ひたちなか市
- 鹿嶋市
- 潮来市
- 守谷市
- 常陸大宮市
- 那珂市
- 筑西市
- 坂東市
- 稲敷市
- かすみがうら市
- 桜川市
- 神栖市
- 行方市
- 鉾田市
- つくばみらい市
- 小美玉市

- 茨城町
- 大洗町
- 城里町
- 東海村
- 大子町
- 美浦村
- 阿見町
- 河内町
- 八千代町
- 五霞町
- 境町
- 利根町
- その他

2. ご自身に該当する項目を選択してください。（いずれか一つを選択してください）

2。 *

1 つだけマークしてください。

- 管理職(学校長・副校長・教頭)
- 中学校教員〈管理職以外〉

3. 部活動の顧問をお持ちですか。(正副いずれでもけっこうです)

3。 *

1 つだけマークしてください。

- 運動部の正顧問
- 運動部の副顧問
- 文化部の正顧問
- 文化部の副顧問
- 顧問を持っていない

4. 「学校における働き方改革」や「部活動の地域移行」について、皆さんはどの程度ご存知ですか。（いずれか一つを選択してください）

4。 *

1 つだけマークしてください。

- よく知っている 質問5 にスキップします
- どちらかといえば知っている 質問5 にスキップします
- どちらともいえない 質問6 にスキップします
- どちらかといえば知らない 質問6 にスキップします
- ほとんど知らない 質問6 にスキップします

5. 「よく知っている」「どちらかといえば知っている」と回答いただいた方におうかがいします。主にどのような方法で情報を得ていますか。（複数回答可）

5。 *

当てはまるものをすべて選択してください。

- 主に新聞・雑誌・テレビ等から情報を得ている
- 主にインターネットから情報を得ている
- 主に学校からの情報を得ている
- 主に友人などからの情報を得ている
- 主に研修会等で情報を得ている
- 当てはまるものはない

6. 皆さんにおうかがいします。「学校における働き方改革」について、以下の中で知っていることがあれば教えてください（複数回答可）

6. *

当てはまるものをすべて選択してください。

- 教員の勤務実態調査にて、教員が勤務時間外に業務を行っている時間の実態が明らかになり、過労死ラインを超えるなどの教員の長時間労働が問題となっていること
- 学校の働き方改革を通じて、教員が子どもたちにしっかり向き合う時間を確保することで、子どもたちの安全安心や授業の充実を目指していること
- 長時間労働の原因の一つとして、部活動があげられていること
- 今まで学校の教員がやって当たり前とっていたことの中に、必ずしも教員が担う必要のない業務があること
- これまで教員の志願者数が、年々減少傾向にあり、教育現場の活性化のためには、志願者数の増加が必要であること。
- 子どもたちの明るい未来のために質の高い教育を実現するには、家庭や地域も一体となって子どもが育つ環境を支えていくことが求められていること。
- 当てはまるものはない

7. 皆さんにおうかがいします。「部活動の地域移行」について、以下の中で知っていることがあれば教えてください（複数回答可）

7. *

当てはまるものをすべて選択してください。

- 近年、中学校の生徒数の減少が加速化するなど深刻な少子化が進行し、部活動の維持が難しくなっている学校・地域があること
- 競技経験のない教員が指導せざるえなかったり、休日も含めた部活動の指導が求められたりするなど、教員にとって負担となっている場合があること
- 部活動については、顧問教員が不在でも、地域の方が技術指導や大会などへの引率ができる「部活動指導員」という制度が導入されていること
- 県教育委員会では、生徒にとって望ましい部活動の実施環境を構築する観点に立って、地域、学校、競技種目、分野、活動目的等に応じた多様な形で実施されるよう、部活動の運営方針を策定していること
- 中央教育審議会や国会等では、部活動を学校単位から地域単位の取組とすることが指摘されていること
- 令和5～7年度末を目安に、休日の運動部活動から段階的に地域移行していくことを基本とする。
- 当てはまるものはない

8. 皆さんにおうかがいします。来年度から、土日の部活動が学校から地域に移行するための移行期間が始まります。あなたの考えに該当するものを選んでください。（複数回答可）

8. *

当てはまるものをすべて選択してください。

- 指導レベルが高くなることに期待している
- 子どもが指導についていけるか不安がある
- 教員の業務の軽減につながる
- 自らが指導できなくなることが心配
- 子供たちにとって最適なのがわからない
- まだ具体的なイメージが湧かないので不安がある
- 指導者のマナー等に不安がある
- 家庭環境による格差に心配がある
- 学校部活動と地域部活動の連携はできるのか不安がある
- 地域に移行すれば勝利至上主義になるのではないか不安
- 兼業で指導することを無理強いされることはないのか不安
- 部活動の教育的効果（規律意識や連帯感の育成、学校の信頼向上等）が学校から失われるのではないか不安がある
- 部活動にやりがいを感じている教員の意欲の低下が心配
- ジュニアスポーツの低迷が不安
- 当てはまるものはない

9. 皆さんにおうかがいします。これまで学校の教員がやって当たり前と想ってきたことで、必ずしも教員が担う必要のないものや軽減が必要と思うものはありますか。該当すると思うものを選んでください。（複数回答可）

9。 *

当てはまるものをすべて選択してください。

- 登下校に関する対応
- 学校行事の過剰な演出
- 放課後から夜間などにおける見回り、児童生徒が補導された時などの対応
- 部活動での中体連や文化団体主催大会以外の参加
- 学校徴収金の徴収・管理
- 地域ボランティアとの連絡調整
- 部活動
- 保護者との親睦を中心としたPTA行事
- 調査・統計等への回答等
- 児童生徒の休み時間における対応
- 校内清掃
- 当てはまるものはない

10. 皆さんにおうかがいします。それぞれの環境により違いはあるかと思いますが、保護者が学校ボランティアとして協力できると思うものをお書きください。該当すると思うものを選んでください。（複数回答可）

10。 *

当てはまるものをすべて選択してください。

- 登下校の見守り
- 夜間パトロール
- 学校や校庭の整備
- 読み聞かせ
- 部活動の指導・サポート
- 学校行事の準備、片付け
- 当てはまるものはない

【任意】部活動の地域移行（学校の働き方改革）について、ご意見があればご記入ください

11。

質問は以上です。**最後に送信ボタンを押してください。**

アンケートの結果は、11月26日（土）に開催する茨城県PTA振興大会において、「フォーラム～みんなで考える 部活動の地域移行～」にて活用させていただきます。
また、本会の広報紙・動画配信を通じて、大会に参加されない皆様にも集計結果を後日お知らせいたします。
貴重なご意見ありがとうございました。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム